

リレー記事 No.119

エコけんニュースが、なんと200号を超えていました！



エコけんニュース第1号の発行は今からほぼ23年前。当初は勢いがありすぎたのか、たくさんの方に手伝ってもらいながら、月に2回、2000部ほどを舞の里地区に手配りポストインしていました。そう、プラスチック回収を始めたころです。その後、月1回発行に落ち着きましたが、団体としてのエコけんの基礎固めを毎月のエコけんニュースの定期発行が加勢してくれたのは間違いありません。

エコけんニュースの記事書きは、メンバー全員が担います。ですから、一見外に向けた活動のようでありながら、団体の現状や方向性を確認し共有する作業でもあったのです。

それから時は流れ、200号を超えるまでずっと発行し続けることができました。もちろんこれからも続けます！

ホームページにはバックナンバーを掲載していますので、ぜひチェックしてみてください。

《 S 》

ホームページが新しくなりました！

昨年、福岡県食品ロス削減優良取組知事表彰をいただいた「エコエコクッキング」のレシピやかえっこ、とんてん教室などのイベント情報も見ることができます。

ホームページ：<http://www.npo-ecoken.sakura.ne.jp/>



▲ホームページQRコード

未来を創ろうインタビュー

No.79 古賀市の任意団体 福岡ファミリーハウス支援“SHIPS”代表

東條 恵美 氏

小児がんなどで長期入院する子どもに付き添う家族が、低価格で滞在できる施設を運営する「福岡ファミリーハウス」の後方支援としてバザー活動などをされている古賀市の任意団体「SHIPS」の東條さんにお話を伺いました。

今の活動に関わることになったのは、お友達からもらった1枚のチラシがきっかけで「シバタハウスプロジェクト」にボランティアとして参加されたことからだそうです。

リノベーションに関わる職人やデザイナーといったプロの方から学生やボランティアなど、それぞれの力を持ち寄って出来上がったプロジェクトに感動したそうです。

そして完成後の2016年、何か出来る事があればと「SHIPS」を立ち上げることになったそうです。



Q. 未来のために、今、何が重要だと考えですか？

A. 子どもの笑顔

今は社会全体がやさしくない、人の寛容さがな
いように感じる。気持ちにゆとりが必要ではな
いかと思う。

Q. ご自身が暮らしの中で心がけていることがあれば聞かせてください。

A. (子どもと関わる仕事柄) 子どものしたこと
の裏側(なぜそうしたのか)を聞く。相手を思い
やる。

(SHIPSの活動を通して) あったらしいなを形
にする。自分ができることをする。

《未来を創る私の思い》

私たちの力は微力だけど、無力ではない

自分はほんの小さな力だけれど、それぞれが出来ることでいいんじゃない♪自分の出来ることをしようと思っていますと笑顔でお話してくださいました。

現在は、古賀市青少年育成課の児童センターでの仕事と「SHIPS」の活動、「福岡ファミリーハウス」のお掃除ボランティアもされています。また、8名の「SHIPS」メンバーの半数ほどが、「福岡ファミリーハウス」のボランティアとしても活動しているそうです。

毎月一回のエコロの森「みんなでフリマ」に参加されていて、メンバーとお客さんが楽しく会話している様子が見られました。売り上げは全て「福岡ファミリーハウス」に寄付されています。

《 P ッパー 》

*シバタハウスプロジェクトとは、難病と闘う子どもと家族のために
病院隣接型ゲストハウスを作るプロジェクトです。



「るんるん♪ごみ拾い in古賀北中エリア」報告

10月30日(日)、古賀市美郷の国道3号線沿いのごみ拾いを行いました。当初古賀海岸のごみ拾いを予定したのですが、みんなで下見に行くと予想に反してほとんどごみは見当たりませんでした。きっと地元団体の方が定期的に清掃されているからだろうと話しました。そこで急遽場所を変更して行いました。そちらの下見のときにも、もちろんごみ拾いをしたのですが、それから一月後、あるわあるわ、狭い範囲で短時間の間に驚くほどたくさんのごみが集まりました。立地から、食べながら歩く人がポイ捨てされたことが推測されました。参加の大学生からは、拾うだけではなく捨てない働きかけこそ必要だと指摘があったほどです。拾った経験のある人はポイ捨てしないという持論がまどろっこしく感じられたのでしょうか。



るんるん♪ごみ拾いはまつり会場のごみ拾いをするところから始まり、主に古賀市内の中学校に地元をきれいにしようと参加を呼び掛けるスタイルに変わりました。今後のありかたについて、みんなで検討してみるつもりです。

《 S 》

とんてん教室

おとなになっても体験や学ぶことは楽しい！そんな教室を目指して不定期に開催しています。今年度は、食品ロス削減にもおすすめの50度洗いを盛り込んだ「米麴で作る甘酒」、温暖化のしくみやエネルギーについて考え今の暮らしを振り返る「火おこしをして棒パンを焼こう」、気候変動の適応とお米についてお話した「しめ縄作り」の3回でした。

教室は少人数な為、対面で実施ができるのもメリット。こちらから伝えるだけでなく、直接参加者の反応や意見もいただいています。顔を見てお話することで“エコけんファン”を少しずつですが増やしていくのが目標です。

《 Y っ ち 》



第8回 かえっこin新宮

3年ぶりに新宮町でおもちゃの交換会をしました。初めて予約制にしたところ、予想に反して予約は少なく、参加者はほぼリピーターさんでした。今回は同時実施のおもちゃ病院やおとなのかえっこ（陶器の交換会）はなく、おもちゃ交換とエコクイズやミニ環境講座、ゲームなどを親子と一緒に楽しむ様子が見られ、20年ほど前に始めたときのかえっこを思い起こしました。スタッフも参加者の様子を余裕をもって見守ることができ、おもちゃをゆっくり吟味する姿や憧れのかえっこレジを体験できて喜ぶ子どもの笑顔が微笑ましかったです。

おもちゃを大切に、エコ暮らしや自立の機会となるかえっこを続けるにあたって、今後のかえっこのあり方が見えてきました。

《 Ms.W 》



エコけん会員募集!

日頃より活動へのご理解、ご支援をいただき誠にありがとうございます。
会員の皆様には、SNS やエコけんニュースなどを通し、様々な情報を発信しております。

正会員 : 3,000 円/年
賛助会員 : 1 口 1,000 円
ボランティア会員 : 無料
情報会員 : 無料

*当該年度会費は、前年度の3月31日までに
納入をお願いします。もちろん、当該年度
途中に納入していただいても構いません。

【 振込先 】

ゆうちょ銀行 特定非営利活動法人エコけん

ゆうちょ銀行から

〔記号〕 17470 〔番号〕 5060781

他金融機関から

〔店番〕 748 〔支店名〕 748 (ナナヨンハチ)

〔種目〕 普通 〔口座番号〕 0506078



【 エコけん LINE 公式アカウント 】お友だち登録をお願いします!

月1回程度、教室やイベント情報などを配信します

※メールでも情報を受け取ることができます。 ecoken@npo-ecoken.sakura.ne.jp